

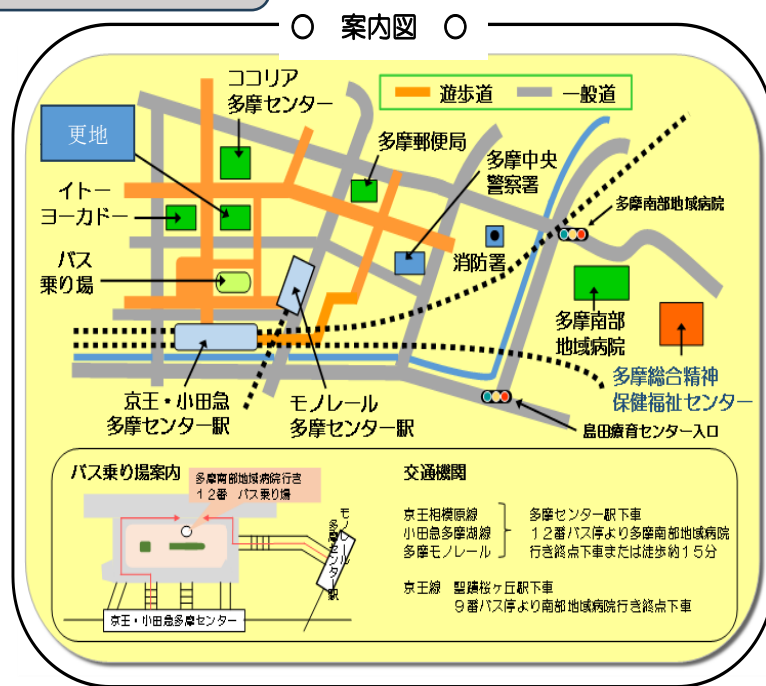
テーマ	(多摩19)高次脳機能障害支援研修 高次脳機能障害者の就労について～当事者からの体験に学ぶ～
日 時	令和9年1月20日(水曜日) 13時25分から16時45分まで
対 象	都内(主に多摩地域)の精神保健福祉活動に従事する行政機関、相談機関、医療機関、教育機関、障害福祉サービス事業所、その他関係機関職員。区部の方も受講できます。 ※研修に關しての各種決定や案内は、LoGoフォームを通じて no-reply@logoform.jp で送りますので受信できる環境に設定してください。 ※研修の可否については、研修2週間前までに送付するご案内をご確認ください。 ※「研修当日のご案内」「資料」を研修1週間前ごろ送付します。詳細をご確認ください。 ※Zoom視聴に必要な環境:パソコン、タブレット等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境があること。 ※会場受講希望者が多数の場合は抽選となります。
定員	ハイブリッド研修200名(会場受講25名含む) 会場:多摩総合精神保健福祉センター研修室

プログラム

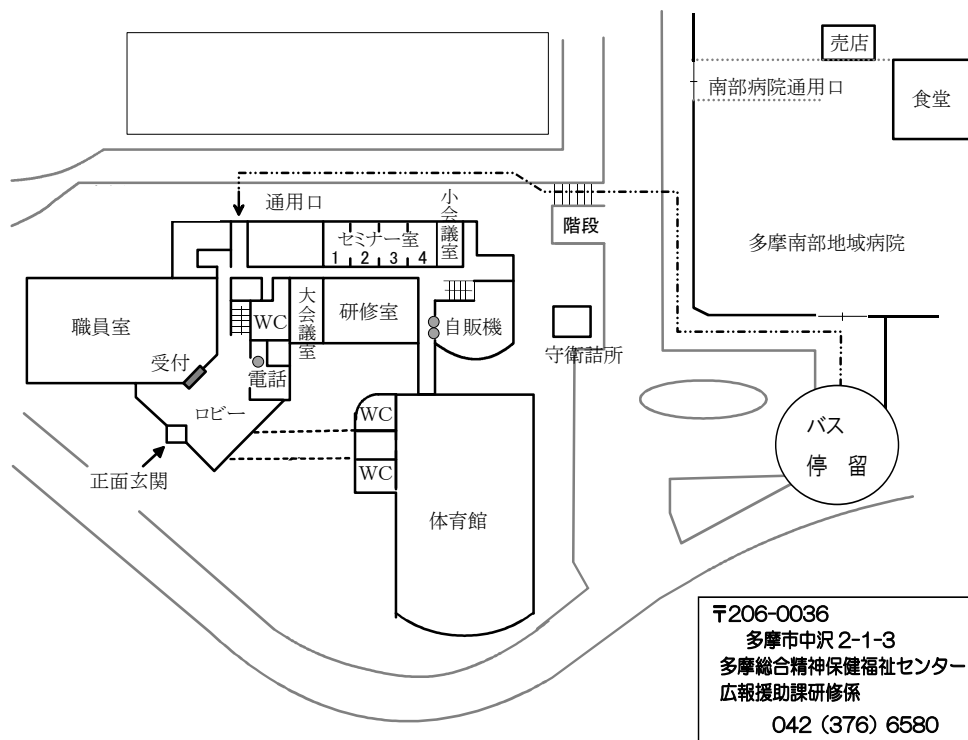
開催時間	講義名・講師	内 容
13時10分から 13時25分から	Zoom入室開始、会場入室開始 (会場参加の方は13時20分までにご着席ください。) 研修案内	
講義1 13時30分 から 14時10分まで (質疑応答含)	高次脳機能障害の基礎的理解 都立多摩総合精神保健福祉センター事務長 高次脳機能障害支援養成研修指導者 外川 達也 氏	高次脳機能障害は、脳の損傷を原因として記憶・注意力・感情コントロール等に支障が出る障害であり、医学的・行政的には「器質性精神障害」に分類されます。講義では一般的な精神疾患と異なる点や利用できる制度、東京都における相談支援体制の現状など、基礎的な内容を学びます。
休憩10分		
講義2 14時20分 から 15時まで	高次脳機能障害者への就労支援の実際 東京都心身障害者福祉センター 就労支援担当主任 村尾 和男 氏	これまで東京都心身障害者福祉センターで取り組んできている職業評価をベースにした高次脳機能障害者の就労支援プログラムの内容やその実際について理解します。
休憩10分		
講義3 15時10分 から 16時10分まで 質疑応答 16時10分から 16時30分まで	ピアサポートを通じて見えてきた高次脳機能障害者の就労支援 NPO法人高次脳機能障害ピアサポート推進協議会理事／厚生労働省障害者ピアサポート研修事業・テキスト作成委員・講師／ファシリテーター 島津 渡 氏 (蘇生後脳症による高次脳機能障害当事者) コーディネーター 東京都心身障害者福祉センター 就労支援担当主任 江見 英一 氏 質疑応答進行 外川 達也 氏	高次脳機能障害者の当事者・ピアサポーターとして幅広く活動していく中で、伝えてきたことや、ピアサポーターとしての活動を通じて見えてきた高次脳機能障害者の支援のあり方について理解します。
16時30分から	事務連絡、アンケート記入等	16時45分終了予定

※問合せ先・地図は次ページに記載しています。

交通のご案内



《都立多摩総合精神保健福祉センター周辺図》



会場受講の皆様は、ロビーにお集まりください。